

平成29年度行政評価 事務事業評価シート(平成28年度実績)

事務事業コード	030401050	予算コード	01021300	従事人員(人)	投入コスト(千円)	評価	評価点	一次評価	A		
事務事業名	障害者共同生活援助等事業			正規職員数 0.25	国庫支出金 63,973	有効性	B	単身生活が困難な障害のある人にとって、日常生活及び相談のできる場としてグループホーム等は非常に重要である。平成27年度末から28年度にかけて新規事業所立ち上げが相次ぎ、増加していく見込みである。			
担当課	障害福祉総務課			嘱託職員数 0	府支出金 31,986						
根拠法令等	法定受託以外の法令			臨時職員数 0	市債 0	効率性	C				
	■法律・政令・省令 ■条例・規則			歳出(千円)	その他 0						
	障害者の日常生活及び社会生活を支援するための法律（障害者総合支援法）、泉佐野市知的障害者福祉法施行細則			人件費総額 2,138	一般財源 34,125	妥当性	B				
					減価償却費 0						
					事業費 127,946	受益者負担	B				
事務事業類型	運営事業			フルコスト(千円)	130,084	緊急性	A			事務事業実施内容	
実施手法	市直営			市民1人当たりコスト(円)	1,289					支給決定者数89人	
対象				活動指標	H28実績	公的関与	A				
特定の市民				対象数	89人	グループホーム支給決定者数	89.0				
18歳以上の身体障害者、知的障害者、精神障害者											
事業の内容						実施主体・委託化	A				
障害者総合支援法に基づき、地域のグループホーム等で生活する障害者に対し、食事の提供や相談及び日常生活の援助行い、障害者の自立生活を支援する。						他の事務事業との関連	A				
				成果指標	H28実績	透明性	B				
				グループホーム利用者数	77.0						
						財政健全化計画	該当なし				
						財政健全化の取組	該当なし				
				コスト指標	H28実績	改革改善プラン達成度	該当なし				
事業の目的				入居者1人当たりの経費	1,689,402.0						
グループホーム等利用者に対し、食事等の生活援助や日常生活における相談援助等を行うことで、地域での自立した生活を支援する。											